

知的資産経営 WEEK

埼玉フォーラム

第11回

経営環境の変化に対応する経営戦略 ～知的資産経営のすすめ

自社の知的資産を“見える化”することで、経営力を高める「知的資産経営」。自社の潜在的な強みや可能性を知ることは、経営環境の変化への対応力の強化、選ばれつつける企業になるためのカギとなります。

2021年2月6日(土)
オンライン開催 14:00～17:00

参加費 ▶ 無料
定員 ▶ 100名(先着順)

プログラム

開会挨拶 (一社)埼玉県中小企業診断協会 会長 高澤 彰

発表 「知的資産経営研究会の活動報告」
埼玉県中小企業診断協会
知的資産経営研究会代表 首藤 慎一
(休憩)

講演 「選ばれつつけるために」
(有)ツトム経営研究所 所長 森下 勉 氏
(経済産業省「ローカルベンチマーク活用戦略会議」委員)

森下勉氏プロフィール：

医薬品メーカーで27年間勤務後、平成12年に独立。平成14年に(有)ツトム経営研究所を設立。中小企業の経営戦略立案、情報化戦略の推進支援のほか、中小企業基盤整備機構の「事業価値を高める経営レポート(知的資産経営 報告書)」作成委員。知的資産経営支援者を育成する第一人者として、豊富な支援実績をもとに多方面で活躍中。経済産業省「ローカルベンチマーク活用戦略会議」委員。

主催：(一社)埼玉県中小企業診断協会  知的資産経営研究会

後援：経済産業省、埼玉県、(独)中小企業基盤整備機構関東本部、(一財)知的資産活用センター、(公財)埼玉県産業振興公社、(公財)さいたま市産業創造財団、埼玉県商工会連合会、さいたま商工会議所、飯能信用金庫、埼玉縣信用金庫(順不同)

お申し込みは下記 URL または左記 QR コードから

<https://kokucheese.com/event/index/606271/>



こんな課題を持つ中小企業のみなさまにぴったりのセミナーです。

- ①自社の魅力、強みを全社員で「共有化」して、従業員の士気を高め、人材育成につなげたい。
- ②自社の魅力、強みを後継者とともに「再認識」して、事業の承継を円滑に進めたい。
- ③自社の魅力、強みをより効果的に「見える化」し、新規顧客の開拓につなげたい。
- ④自社の「企業価値」を明らかにして効果的に訴求し、事業売却(M&A)の成功率を高めたい。

知的資産経営の先駆者、 森下 勉先生のお話を伺う貴重な機会です。

森下勉氏は、知的資産経営については、国内導入当初から深くかかわり、「中小企業のための知的資産経営マニュアル」、「事業価値を高める経営レポート作成マニュアル」（いずれも中小企業基盤整備機構発行）の作成に携わった先駆者のひとり。森下氏にとり知的資産経営はライフワークともいえるもので、関西のある信用金庫とともに始めた知的資産経営支援の取組みは、現在に至るまで10年以上継続し、多くの実績を残している。その模様はNHKの「クローズアップ現代」でも取り上げられた。その後、経済産業省等が進めている事業性評価ツール「ローカルベンチマーク活用戦略会議」の委員としてローカルベンチマークの構築にあたる。内閣府が推進する「経営デザインシート」については、検討時から参考人としてかかわった。

企業への経営支援や経営セミナーに際しては、「ええとこ活用経営」「違い発見マトリクス」（いずれも登録商標）などの用語を創作し、わかりやすさを心がけている。一方で、支援を行う人材の育成にも注力し、自ら代表を務める大阪府中小企業診断協会の知的資産経営研究会内ばかりでなく、金融機関であれ商工団体であれ、お声がかかれば全国に赴く。

経営理念は「顧客の喜びを貴社（あなた）に、貴社（あなた）の喜びは我々の喜び」。

著書に「流れ」の整理だけで会社が良くなる魔法の手順—知的資産経営のすすめ—（西日本出版社）、「見えざる資産」の活かし方（文芸社）がある。

知的資産経営に関心を持たれたら、 私たち「知的資産経営研究会」に気軽にお声がけください。

当研究会は、埼玉県中小企業診断協会に登録する中小企業診断士の中で、「知的資産経営」に関心を持ち、地元の中小企業・小規模企業に普及させようという志を共有するメンバーの集まりです。研究会では、知的資産経営に関する正しい知識の習得、実際の経営支援を通じた支援技術の養成などの活動を行っています。活動の成果を出版物として発刊することも目的のひとつで、平成28年には「企業経営支援者のための『知的資産経営』の手引」を発刊しました。

また、様々な経営ツールの研究にも取り組んでおり、今年度は、知的資産経営報告書のひとつである「事業価値を高める経営レポート」の他、「ローカルベンチマークシート」「経営デザインシート」の比較分析を行いました。こうした活動を通じて、企業の状況に応じた適切な経営ツールが提案できるスキルを高めています。

また、知的資産経営の普及のため、国が施策として取り組んでいる「知的資産経営WEEK」に協賛し、企業経営者や経営支援者、商工団体・金融機関関係者を対象に、毎年イベントを開催しています。それが「知的資産経営WEEK 埼玉フォーラム」です。

本フォーラムに参加し、知的資産経営に関心を持たれましたら、当研究会にお声掛けください。当研究会のメンバーが知的資産経営の取組みをお手伝いさせていただきます。